

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5 (4)	市町村との連携 市職員の会議(運営推進会議)の出席だけでなく 日常業務のあり方等を理解してもらうために、市の職員の研修の場になるような連携	市と事業所の連携に取り組み、市の職員にも研修会や行事に参加を促していく。	事業所の主催する「敬老祝賀会」や「秋祭り」等行事への協力を依頼する。	12 か月
2	6 (5)	身体拘束しないケアの実践 玄関の施錠、浴室の未使用時の施錠を施錠しなくてすむケアの実践	玄関は施錠されているが、“鍵をかけないケア”へ取り組む。	デイサービスとの共有である為、早期の改善は難しいが、まずは運営推進会議において外部からの意見を収集する。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。